

# 作家司馬遼太郎が たどった福島のコース



提案者 福島市 佐々木文重

## 1日目

白河の関跡(白河市)

白河ハリストス正教会(白河市)

羽鳥湖(天栄村)

大内宿(下郷町)

東山温泉(会津若松市)、  
湯野上温泉(下郷町)、  
芦ノ牧温泉のいずれかに宿泊

## 2日目

鶴ヶ城(会津若松市)

飯盛山(会津若松市)

慧日寺跡(磐梯町)

猪苗代湖(猪苗代町)

### 白河の関跡

奥州三古跡のひとつ。能因や芭蕉などの風流人達がこの地を訪れて多くの歌を残している。

### 白河ハリストス正教会

大正時代洋風建築で鐘塔からなる木造建造物。

### 羽鳥湖

周囲16kmの人造湖。紅葉の名所でもある。



東山温泉、湯野上温泉、芦ノ牧温泉

### 飯盛山

会津藩の青少年部隊「白虎隊」の自決の地。少し下ると螺旋堂があり、会津藩の道徳教本の絵額が掲げられている。滝沢本陣も近い。



### 慧日寺跡

開祖徳一による慧日寺創建の想いを今に伝える。資料館などがある。



### 猪苗代湖

全国3位の面積を持つ淡水湖。磐梯山の四季折々の雄姿を映すことから「天鏡湖」の別名も。



### 大内宿

江戸時代に会津西街道の宿駅として栄え、旅の要所として重要な役割を果たしてきた地域。屋敷割や本陣、脇本陣など当時の姿をとどめている。国重要伝統的建造物群保存地区。



### 鶴ヶ城

数多くの戦国大名が治め、幕末戊辰の戦役でも有名なお城。本丸の鶴ヶ城は博物館として貴重な資料を展示公開している。

